【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】令和6年7月24日(2024.7.24)

【国際公開番号】WO2023/080232
【出願番号】特願2023-558090(P2023-558090)
【国際特許分類】
Ｇ０２Ｂ　5/30(2006.01)
Ｈ１０Ｋ 50/86(2023.01)
Ｂ３２Ｂ　7/023(2019.01)
Ｂ３２Ｂ 33/00(2006.01)
Ｇ０９Ｆ　9/30(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０２Ｂ　5/30
Ｈ１０Ｋ 50/86
Ｂ３２Ｂ　7/023
Ｂ３２Ｂ 33/00
Ｇ０９Ｆ　9/30　３４９Ｅ

【手続補正書】
【提出日】令和6年4月24日(2024.4.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
偏光子と光学積層体とを有する、円偏光板であって、
前記光学積層体が、前記偏光子側から、ネガティブＡプレート、ネガティブＣプレート、および、λ／４板を有し、
前記ネガティブＡプレートの面内遅相軸と前記偏光子の吸収軸とが平行であり、
前記ネガティブＡプレートの面内遅相軸と前記λ／４板の面内遅相軸とのなす角度が４５±１０°であり、
前記ネガティブＡプレートの波長５５０ｎｍにおける面内レタデーションが、７０～９０ｎｍであり、
前記ネガティブＣプレートの波長５５０ｎｍにおける厚み方向のレタデーションが、２５～４５ｎｍである、円偏光板。
【請求項２】
さらに、前記λ／４板の前記偏光子側とは反対側にポジティブＣプレートを有し、
前記ポジティブＣプレートの波長５５０ｎｍにおける厚み方向のレタデーションが、－４５～－３５ｎｍである、請求項１に記載の円偏光板。
【請求項３】
前記λ／４板が、逆波長分散性を示す、請求項１に記載の円偏光板。
【請求項４】
前記ネガティブＡプレートと前記ネガティブＣプレートとが、隣接して配置される、請求項１に記載の円偏光板。
【請求項５】
前記λ／４板と前記ポジティブＣプレートとが、隣接して配置される、請求項２に記載の円偏光板。

【請求項６】
前記ネガティブＡプレート、前記ネガティブＣプレート、および、前記λ／４板のいずれも、液晶化合物を用いて形成される層である、請求項１に記載の円偏光板。
【請求項７】
前記偏光子が、重合性液晶化合物を含む組成物を用いて形成される、請求項１に記載の円偏光板。
【請求項８】
さらに、前記偏光子と前記ネガティブＡプレートとの間、前記ネガティブＡプレートと前記ネガティブＣプレートとの間、および、前記ネガティブＣプレートと前記λ／４板との間、の少なくともいずれかの間に密着層を有する、請求項１に記載の円偏光板。
【請求項９】
前記密着層の屈折率と、前記密着層に隣接する層の屈折率との差の最大値が、０．０８以下である、請求項８に記載の円偏光板。
【請求項１０】
ネガティブＡプレート、ネガティブＣプレート、および、λ／４板をこの順で有し、
前記ネガティブＡプレートの面内遅相軸と前記λ／４板の面内遅相軸とのなす角度が４５±１０°であり、
前記ネガティブＡプレートの波長５５０ｎｍにおける面内レタデーションが、７０～９０ｎｍであり、
前記ネガティブＣプレートの波長５５０ｎｍにおける厚み方向のレタデーションが、２５～４５ｎｍである、光学積層体。
【請求項１１】
さらに、前記λ／４板の前記ネガティブＡプレート側とは反対側にポジティブＣプレートを有し、
前記ポジティブＣプレートの波長５５０ｎｍにおける厚み方向のレタデーションが、－４５～－３５ｎｍである、請求項１０に記載の光学積層体。
【請求項１２】
前記λ／４板が、逆波長分散性を示す、請求項１０に記載の光学積層体。
【請求項１３】
前記ネガティブＡプレートと前記ネガティブＣプレートとが、隣接して配置される、請求項１０に記載の光学積層体。
【請求項１４】
前記λ／４板と前記ポジティブＣプレートとが、隣接して配置される、請求項１１に記載の光学積層体。
【請求項１５】
前記ネガティブＡプレート、前記ネガティブＣプレート、および、前記λ／４板のいずれも、液晶化合物を用いて形成される層である、請求項１０に記載の光学積層体。
【請求項１６】
前記ネガティブＡプレートと前記ネガティブＣプレートとの間、および、前記ネガティブＣプレートと前記λ／４板との間、の少なくともいずれかの間に密着層を有する、請求項１０に記載の光学積層体。
【請求項１７】
前記密着層の屈折率と、前記密着層に隣接する層の屈折率との差の最大値が、０．０８以下である、請求項１６に記載の光学積層体。
【請求項１８】
請求項１～９のいずれか１項に記載の円偏光板、または、請求項１０～１７のいずれか１項に記載の光学積層体を有する、有機エレクトロルミネッセンス表示装置。
【請求項１９】
請求項１～９のいずれか１項に記載の円偏光板、または、請求項１０～１７のいずれか１項に記載の光学積層体を有する、表示装置であって、

前記円偏光板または前記光学積層体が、前記表示装置が有する曲面に沿うように配置されている、表示装置。